

あおはる日記

町内の中学校の部活を紹介します



7月4日に開催された愛知地区大会をコールドゲームで勝利し、次は、チーム目標である「愛日大会優勝」に向け、練習に打ち込む春木中学校ソフトボール部(3年生9人、2年生5人、1年生11人の総勢25人)を取材しました。

春木中学校 ソフトボール部

- 顧問
おおほ まさのり 先生
大庭 政憲 先生
おかしま おかしま 先生
岡島 結美 先生
えちぜん たいせい 先生
越前 大晟 コーチ
- キャプテン
のやま あいな さん
野々山 愛来 さん
- 副キャプテン
かとう 友理 さん
近藤 友理 さん

春木中ソフトボール部では、活動の始まりと終わりに、部員らが一列に整列し、礼儀正しさとメリハリのある活動を意識して『グラウンドあいさつ』が行われます。それに加え、チーム目標である「愛日優勝!」という言葉も、チーム全員

で毎回欠かさず誓い、叫び続けてきたそうです。取材に伺った日は、愛日大会への出場権を獲得し、いよいよ再来週から大会が開催されるという大切な時期でした。練習メニューは、大会での対戦相手を想定した実戦練習です。ソフトボールの聖間はかなり短いので、動作や判断のスピードが求められる分、焦りも生じやすく、強豪校でも、送球や走塁のミスが見られるとのこと。

顧問の大庭先生は、他校の予選大会での試合を観戦して得た情報を元に、さまざまな場面をシミュレーションして考案した戦術練習により、部員らに『考えてプレーすること』の重要性を伝えていました。「前向きで素直な部員ばかりなので、指導もしやすいです。大会に向け、部員らとともに、できる限りの準備をして本番に臨みます」と大庭先生。目標とする大会を前に、確かな戦略



もも持ちの様子でした。最後にキャプテンの野々山さんは「先生方や家族、大会関係者の皆さんに感謝し、悔いの残らないよう、正々堂々と戦い抜き、自分たちの目標を超えられるよう頑張ります!」と大会への意気込みを話してくれました。

この広報紙が発行される8月には、県大会が開幕しているそうです。今回は『この夏輝いた子どもたち』という本紙コーナーで、春木中学校ソフトボール部の皆さんが、目標を達成したことをご紹介させていただきます。切に願っています。

東郷町公式 LINE

東郷町公式 Twitter

東郷町公式 Instagram

Catalog Pocket いつでもどこでも気軽に読める!

10言語対応配信中!

シティプロモーション動画「ちょうど級タウン東郷町」

◀ QRコードを読み取ることで視聴できます。